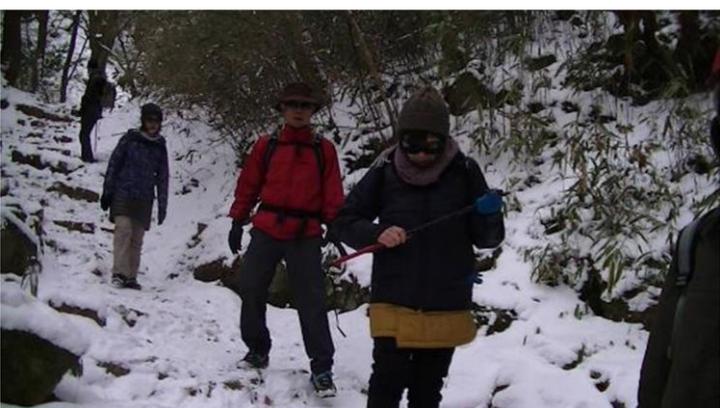


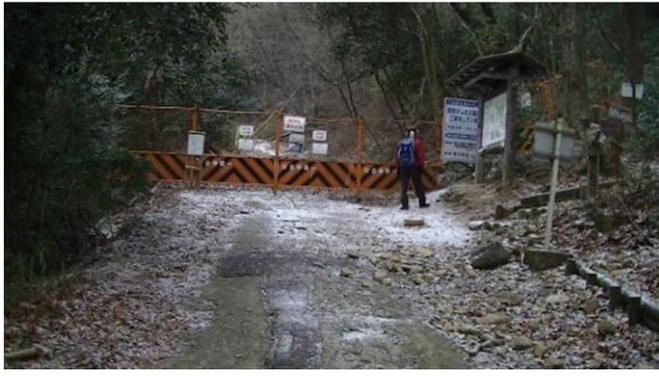
1.2 雪の六甲山歩き(2)

2017年2月 六甲ケーブル～極楽茶屋～紅葉谷～有馬



山頂付近の観光施設もすっぽり雪化粧。

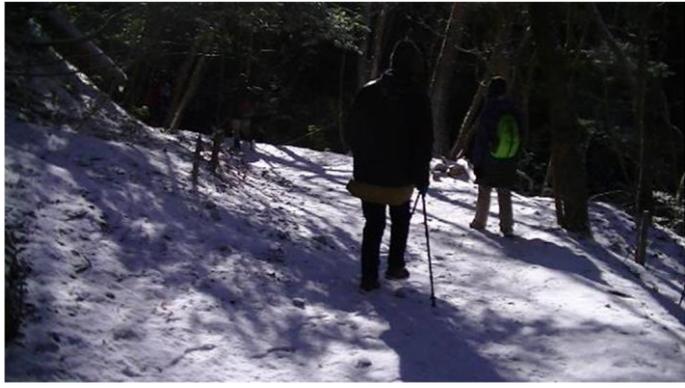




ほとんど下って来た地点での通行止め。昨年の台風被害が手付かずでそのまま状態によるう回路指示。このう回路が急な登りできつかった。



谷底からトヤ道尾根筋までの直登う回路終了。しんどかったね。よく頑張った。



ふたたび降り出したポタン雪の中を進む。



山道終了。有馬温泉駅へ。

2019年2月 六甲ケーブル～極楽茶屋～紅葉谷～有馬温泉





今回は雪も少なく、日陰の北斜面の一部でした。それでもこの時期アイゼンは必携です。



雪が解け去った後の山頂で記念の1枚
近くにいた人に撮ってもらった写真です。



最高峰下の一軒茶屋に到着。暖かいうどんと持参の弁当で… 満足～



泉源の噴出地のひとつ



点在する温泉噴出の跡“虫地獄”“鳥地獄”



下山後のバス停前に置かれているこの巨石は、有馬に伝わる疫病退散を願ってまつられたもので、説明の原文は KSC 講師であり神戸の歴史講和を受講した田辺真人先生（園田学園女子大名誉教授）によるものと書かれていました。